

北部
市街地

まちなか交通通信

この通信は、北部市街地の交通対策について、地域の皆さまにお知らせするものです。

準備号

「北部市街地自治会交通対策
連絡協議会」が発足します！



市は、北部市街地の交通対策として、市街地の交通量を減少させることにより、歩行者の安全を確保し、蔵造りの町並みを保全することが、将来の川越にとって是非とも必要であると考えています。

しかし、沿道住民の皆さんの中には、一方通行や通行止めにより、近隣道路が渋滞するのではないかと心配されている方もいます。

そのため市では、一方通行を実施する前に、それ以外の対策により、北部市街地の渋滞を緩和する努力を行っていきたいと考えています。

「北部市街地自治会交通対策連絡協議会」は、北部市街地の交通対策の実施に向けて、関係する自治会との情報連絡や意見のとりまとめを行う組織として発足します。早期に実施すべき対策について、方法や実施時期に関する意見を取りまとめ、市と連携して、道路管理者である埼玉県や、交通規制を行う埼玉県警などへ要請していきたいと考えています。

※詳しいこれまでの経緯は裏面をご覧ください。

「北部市街地自治会
交通対策連絡協議会」の構成

志多町、宮下町一丁目、宮下町二丁目、喜多町、元町一丁目、元町二丁目、幸町、大手町、仲町、連雀町、松江町二丁目、末広町一丁目、末広町二丁目、末広町三丁目、六軒町二丁目、三久保町、松江町一丁目、久保町、郭町一丁目、中原町一丁目、新富町一丁目

先行して実施を検討する対策

- ①通過交通の迂回を促す案内標識の整備
- ②大型車両の迂回誘導および通行のあり方の検討
- ③路線バス・送迎バス等のルートの見直し



これまでの経緯



平成 23 年
2 月 16 日

川越市北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会 提言書
(提言書は市の窓口やホームページでも見ることができます)

- ・一番街（札の辻交差点から仲町交差点の間）を終日北から南への一方通行とし、これに加えて春季及び秋季における一定の日曜・祝日の日中を歩行者天国にする。
- ・周辺道路への影響を抑えるための環状道路への迂回誘導などの市街地全体の交通量を削減する。

市は、委員会からの提言を受けた後、市民との意見交換会や広報及びホームページでの意見募集を行ってまいりました。この中では、提言の実施を期待する声、実施を心配する声、双方の立場からの意見が寄せられました。

5 月 10 日～6 月 8 日 一番街の交通規制に関する意見募集（広報掲載）

6 月 21 日 自治会を対象とした意見交換会

●期待をしている意見

- ・ゆっくり安心して歩ける
- ・町並みを保全するためには必要
- ・今まで大きな事故がなかったのは不思議
- ・渋滞すると思っていたが、大きな混雑にはならなかった



●心配をしている意見

- ・近隣の道路が渋滞する
- ・出入りが規制され不便
- ・現状のままでよい
- ・道路整備が済んでからで良いのではないか



●その他の意見

- ・反対看板は町並みには合わない
- ・観光客は横断歩道でないところを渡るなど、マナーが悪い



※ 200 件を超える意見の中から主なものを紹介しています。

8 月 30 日

市長懇談会／市の北部市街地の交通方針の説明

- ・まちづくりを担う市としては、中心市街地の交通量を削減させることで、歩行者の安全性を確保し、蔵造りの町並みを保全することは、将来の川越にとって是非とも必要であり、委員会からの提言を尊重すべきと考えております。
- ・そこで、一方通行を直ちに実施するのではなく、まずは他の施策の先行実施によって、中心市街地の交通量や渋滞を緩和する努力を行いながら、段階的に進めてまいります。

11 月 7 日
11 月 21 日

北部市街地自治会交通対策連絡協議会についての話し合い・委員の選出



平成 24 年 1 月中旬

第 1 回北部市街地自治会交通対策連絡協議会 開催予定